

令和2年度事業報告

I 概況

令和2年度の瀬戸大橋記念公園の入園者については、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少し、約313,800人と、前年度の約442,300人を29.1%下回った。瀬戸大橋記念館の入館者数も同様に86,975人と、前年度の171,675人を49.3%下回った。

マリンドームの利用日数は15日で、前年度の23日を34.8%下回った。

球技場は6月まで利用の自粛が続き、利用者数は7,010人と、前年度の7,790人を10.0%下回った。

ターゲット・バードゴルフ場については、利用者数は2,537人と、前年度の2,864人を11.4%下回った。

また、売店での上売額は2,163千円で、前年度の7,725千円を72%下回った。

施設の管理については、新型コロナウイルス対策として記念館の洗面所の自動水栓化を行ったほか、施設の老朽化に伴い、映像機器の修理、電気設備の更新など、利用者の利便性に配慮しながら必要な修繕を行い、適正な維持管理に努めた。

また、令和2年度も引き続き、記念館等の中核的な建物を除く北側公園と南側公園の施設全般の維持管理を総括管理委託者に委託して実施した。

II 瀬戸大橋記念公園の管理運営について

1 にぎわいづくり

(1) イベントの開催

令和2年度は、春に予定されていたイベントが相次いで中止となったが、夏以降は、参加人数の制限などの感染対策の下、マリンドームや駐車場を利用したコンサートなどが行われた。協会においても、香川大学さかいで沙弥島プロジェクトとともに、クイズ形式で園内をまわる「集え！さかいでトレジャーハンター」を実施した。また、正月にはプレゼント抽選会を実施するなど、入館者・入園者の増加に取り組んだ。

(2) ブリッジシアター及び館内展示

ブリッジシアターでは、新たに、香川県観光協会が制作した県の観光PR映像や坂出市の観光PR映像を上映した。展示展望談話室では、公園絵画のコンクール展示が中止となったが、香川大学生による土日祝日のHashi cafeの運営を行った。

(3) 広報活動

年間を通じて旅行雑誌やタウン誌、ウェブサイトなどから施設の紹介記事の掲載依頼があり、すべてに対応してPRに努めた。

(4) ホームページ

写真等の掲載を多用した情報提供の内容の充実を図るとともに、球技場などの予約状況を随時更新するなど、利用者の利便を図った。

また、TOPページには、360度パノラマビューを配置し、園内・館内の魅力を詳細に発信した。

(5) 共同企画への参加

引き続きアートポート3施設（瀬戸大橋記念館、東山魁夷せとうち美術館、瀬戸大橋タ

ワー)間での英語、韓国語、中国語、台湾語の共通リーフレットを配布した。また、スタンプラリーなど道の駅の各種事業など、各種団体等との協力体制の強化に努めた。

(6) 取材等への協力

テレビ、ラジオ、地元ケーブルテレビでの放送、コマーシャル撮影への場所の提供、旅行専門誌・その他の情報誌等への掲載を通じて、知名度のアップに努めた。

2 瀬戸大橋記念館の管理運営

(1) 保守点検等

次のとおり、ブリッジシアター、展示物等の保守点検等を実施したほか、新型コロナウイルス感染症対策としてトイレの洗面所を自動水栓に変更し、安全で安心して利用していただけるよう努めた。

また、施設の老朽化への対応が増大しており、令和元年から引き続き映像機器や展示模型の修繕などを行い、利用者サービスの向上を図った。

・館内の管理	毎日、職員による巡回点検
・清掃	毎日
・空調設備の保守点検	年2回及び24時間遠隔監視
・エレベーターの保守点検	年4回及び24時間遠隔監視
・展示物保守点検	年1回

(2) ブリッジシアターの運用

1日8回の定時上映のほか、定時上映以外でもできる限り観覧者の希望時刻に沿って上映するとともに、遠足などの団体利用客への働きかけや、従来の館内放送に加えて園内や球技場での案内放送などに努めるなど、利用客増のための取組みを行った。

3 記念公園（北側公園）の管理運営

(1) 施設の管理・運営

マリンドームの屋根や煙感知器の修繕、屋外庭園灯や外灯の更新、高圧電気設備の更新のほか、記念館屋上ベンチの修繕や枯損等が目立つ樹木の植え替え、子供広場にガーデンミストクーラーの設置などを実施し、家族連れや保育所、幼稚園、小学校の校外活動などが楽しく行えるよう快適で安全な公園の維持管理に努めた。また、総括管理委託者の自主事業としてヨガ教室や剪定教室を開催するなど利用者サービスに努めた。

(2) 緑地の管理

剪定・施肥・病虫害防除・灌水・芝生管理・除草・花壇管理・ゴミの収集・施設清掃・植樹及び枯損木の補植等について、指定管理者協定書に基づいて行うとともに、良好な維持管理水準を保つために天候等に応じ作業方法や内容を変更するなど、適切な管理に努めた。

(3) 水景施設（滝・噴水・天の泉）の管理

噴水施設水中ポンプの更新など、安全・安心で、美しく清潔な公園として適切な修繕や維持管理に努めた。なお、作業及び回数については、良好な維持管理水準を保つために、天候等に応じ適切な作業方法や内容に変更した。

(a) 管理

・機器設備の定期点検	月1回
------------	-----

- ・薬品補給（滅菌剤のタンクへの注入） 随時
- ・滝・池・噴水水路・天の泉の水抜き及び高压洗浄 . . . 年1回
- ・天の泉清掃 年3回
- ・必要に応じて、循環ポンプやろ過機等の修繕を実施

(b) 運転時間の弾力的運用

- ・4月～6月 11:00～15:00
- ・GW、7月～8月 10:00～16:00
- ・9月 10:00～15:00
- ・10月～11月 11:00～15:00
- ・12月～3月 12:00～14:00

(4) 大型遊具等の管理

国土交通省「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」等に基づいて、年1回専門技術者による定期点検を実施するとともに、目視・触診等の方法による安全確認を行った。併せて適正に利用するよう注意喚起を行った。また、大型遊具「瀬戸夢丸」のネットの修繕や「夢橋」の床材の取替など遊具について必要な修繕を行い、利用者の安全・安心の確保に努めた。

(5) 記念公園、記念館、マリンドーム及び刻月亭等を使用した主なイベント

記念公園等でのイベント開催に当たっては、設営等に協力し、安全管理を主催者側に促すとともに、支障等が起きないように巡回に努めた。

- 令和2年 7月 5日 音楽イベント
- 令和2年 8月10日 音楽イベント
- 令和2年 8月23日 移動交番
- 令和2年 9月 6日 はだしフェスタ in 坂出2020
- 令和2年 9月 6日 フォークソングコンサート
- 令和2年 9月15日 グラウンドゴルフ大会
- 令和2年10月 3日 ドライブインコンサート
- 令和2年10月 4日 ダンスイベント
- 令和2年11月21日 ジャズセッション
- 令和2年11月28日 さかいでセンゴク歴史絵巻
- 令和2年11月29日 集え！さかいでトレジャーハンター
- 令和3年 1月2・3日 お正月プレゼント抽選会
- 令和3年 2月 7日 剪定教室

(6) その他

駐車場については、周辺住民の安全と良好な住環境の確保を図るため、暴走行為の縮減を目指して、前年に引き続き、次のとおり閉場した。また、開場については、坂出市道の封鎖解除時刻に合わせて、午前5時とした。

引き続き、坂出市、坂出警察署と連携し、暴走族などの対応に当たった。

(a) 閉場する日

- ・西駐車場 毎日
- ・北・東駐車場 金、土曜日、休日の前日、12月28日～1月2日

(b) 閉場時刻

- ・4月26日～8月 19:30
- ・9月～4月25日 17:30

(c) 閉場した翌日の開場時刻 5:00

4 記念公園（南側公園）の管理運営

(1) 球技場等の利用促進

球技場は、第4グラウンドの改修工事や他のグラウンドの芝生の養生により年間の利用可能回数を113回とし、そのうち67回の利用となったが、一部の利用者に偏らない公正・公平な管理運営に努めるとともに、ホームページで球技場の予約状況が一目で分かるよう最新情報の提供を行うなど、利用者の利便性の向上に努めた。また、毎年2月初めに、県内の優先団体等に照会して日程調整し、年間のスケジュールをほぼ決定しているところである。

また、ターゲット・バードゴルフ場については、隣接して藤棚が設置され、県・坂出市のターゲット・バードゴルフ協会が各種大会を開催するほか、総括管理委託者によるターゲット・バードゴルフ教室の開催など様々な機会を設けて競技人口の拡大に取り組んでいるところであり、これらが一層円滑に運営できるよう芝生及び施設の適切な維持管理に努めた。

(2) 球技場等の管理

球技場は、施設の不具合が原因で利用に支障が出ることをないように、刈込、施肥、殺菌・殺虫・除草剤散布、灌水、ライン引き等、施設全般を常に良好で安全な状態の維持に努めた。また、芝生の育成期である6月には、コアリング、目土散布等の更新作業を実施するとともに、利用に当たっては、芝生の保全・育成上必要な利用制限措置を講じた。

ターゲット・バードゴルフ場は、施設全般を常に良好で安全な状態に保つため、刈込、除草、病害虫防除のほか、水景施設の清掃、定期点検を行うなど、適切な維持管理を実施した。作業の実施時期については、ターゲット・バードゴルフの大会や美術館の特別行事等の日程に最大限配慮した。

(3) 緑地等の管理

樹木の刈込、施肥、病害虫防除、除草、灌水を計画的に行うとともに、スプリンクラーや公園フェンス、西駐車場の岸壁転落防止柵の修繕を行うなど施設の適切な維持管理に努めた。

5 新型コロナウイルス感染症による影響等

(1) 公園内の感染症対策

公園内の新型コロナウイルス感染症対策として、記念館の利用者へのマスクの着用・手洗・手指消毒・3密の回避の依頼、記念館出入口のアルコール消毒液の設置、定期的な換気・消毒、ブリッジシアターの入場者数の制限・座席の消毒、洗面所の自動水栓化、公園内には「新しい生活様式」、「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」、「かがわコロナお知らせシステム」等の掲示のほか、職員の体調管理を実施した。

(2) 公園施設・事業の休止状況

施設	4月	5月	6月	7月以降
公園	4/24 → 5/6			
屋外遊具	4/21 → 5/22			
記念館	4/20 → 5/6			
ブリッジシアター	3/7 → 6/1			
ダンボール遊具	3/7 →			
マウンドーム	4/20 → 5/6			
球技場	4/20 → 5/6			
TBG場	4/20 → 5/6			

新型コロナウイルス感染症防止のため、次の事業をやむを得ず中止した。

- ・サッカー教室
- ・瀬戸大橋記念公園カップサッカー大会
- ・保育所、幼稚園、小・中学校等への利用案内状の送付
- ・ブリッジシアターの子供向け番組の入替え
- ・夏休み子供プレゼント
- ・香川の公園絵画コンクールの展示
- ・フラワーアレンジメント教室
- ・正月の「あん餅雑煮」の提供 等

(3) 公園利用者数

(単位：利用者数 人、増減率 %)

月	公 園		記 念 館		球 技 場		ターゲッ・ハート・コルツ場	
	利用者数	増減率	利用者数	増減率	利用者数	増減率	利用者数	増減率
4	16,300	△64.6	2,831	△83.9	0	△100.0	138	△60.6
5	19,300	△82.5	4,181	△85.4	0	△100.0	217	△25.2
6	20,000	△16.3	5,239	△43.6	0	△100.0	199	△0.5
7	23,800	△17.4	6,081	△53.4	540	△68.2	229	16.8
8	29,800	△7.7	9,012	△59.3	1,850	374.4	229	△18.8
9	31,300	6.1	10,442	△17.3	1,200	△33.3	208	9.5
10	41,800	7.2	12,378	△27.4	2,240	43.6	197	4.2
11	36,500	△4.2	11,698	△17.4	1,180	12.4	272	△31.8
12	18,200	2.8	4,610	△41.5	—		181	16.8
1	18,100	△21.6	4,082	△60.5	—		155	△19.7
2	28,800	25.2	9,167	△9.0	—		232	25.4
3	29,900	△1.3	7,254	△16.4	—		280	19.1
計	313,800	△29.1	86,975	△49.3	7,010	△10.0	2,537	△11.4

※増減率は、対前年同月比